

令和7年度高校生未来プロジェクト運営委託 公募型プロポーザル審査基準

企画提案書、見積書等の内容を総合的に評価し、最も優れた提案者（以下「最優秀者」という。）の選考を行う。

1 審査について

(1) 資格審査

実施要領に示す参加資格の要件等を満たしていることを確認する。

※要件を満たしていない場合は失格とする。

(2) プレゼンテーション審査

企画提案書等審査は、各委員の合計点数を平均し、点数の大きい順番で順位をつける。
なお、最高得点が複数ある場合は、ランクA（B）の項目が多い者を最優秀者として選考する。

ただし、合計点数の平均が120点に満たない場合、最優秀者として選考しない。

また、ランクFの項目が1つ以上ある場合は、合計点数の平均が高くとも、選考しない場合がある。

2 採点方法

審査項目の(1)～(5)について、審査基準ごとにランク付けを行い、配点に対する係数を乗じて採点する。

ランク	審査区分	係数
A	特に優れた提案となっている/特に優れている	1.00
B	AとCの間	0.80
C	一定の優れた提案となっている/優れている	0.60
D	CとEの間	0.40
E	仕様書の内容は満たしているが、優れている点が認められない	0.20
F	仕様書の内容を満たしていない/提案がなされていない	0.00

3 審査項目等

審査項目	審査基準	配点
(1)業務の基本方針	業務目的及び内容を理解し、積極的な業務提案がなされているか。	10点
(2)提案内容	リバースメンターとなる高校生の募集、選考にあたって周知、申込方法、選考方法に工夫がみられるか。	40点
	提言会に向けたワークショップ等の機会を通じて高校生の提言作成の支援が充実しているか。	40点
	提言会後の実装に向けた高校生へのフォローアップと事業担当課との調整ができるか。	40点
(3)実施スケジュール	実施スケジュールは適当か。	20点
(4)実施体制	業務内容が的確に遂行されるための人員と組織の体制が整っているか。	20点
(5)業務実績	令和7年3月31日までに他自治体（国、都道府県、市町村）において中高校生の政策提言を支援する事業を実施した実績（最大5件）を有しているか。	20点
(6)価格評価	(全参加者の最低価格／当該参加者の提案価格)×配点	10点
合 計		200点